

## 1. 信仰に生きるキリストの弟子の養成

主の弟子は状況に左右されず聖霊に聞き従い、神を信じ人を信じて人々の救いと解放をもたらす。十字架に死んで神と共に生きるとは、自分と人々の罪からくる咎を覚悟し信仰と希望と愛とを持って福音の祝福の中に生きることである。キリストの弟子の養成こそ教会の使命である。

## 2. 真理と祈りと讚美に満ちた信仰生活の指導

聖書の教え、真理は人を自由にする。祈りは問題や悩みを解決し、神の御心を確認する。讚美は癒しと喜びと力を与える。教会はそれらを教え指導し、互いの交わりの中で模範を造り出していく。

## 3. キリストを頭として愛によって結び合わされた共同体の形成

教会には多種多様な人々が神によってこの世から召し出されてくる。この信者を整え、神への奉仕という使命を果たすように導くには、キリストの弟子として十字架を負い主に従う指導者層が確立されなければならない。整えられ愛し合い一致した教会こそ神の栄光が現され成長する。

## 4. 隣人に対する愛に基づいた執り成しと伝道の実践

神を愛する人は人をも愛し、行いを伴う信仰を持つ。真理を知らず罪と咎によって苦しんでいる人々を愛し、執り成し、福音を伝えることによってこそクリスチャンは成長し、祝福される。

## 5. 地域と社会に貢献する魅力的な教会員の歩みと家族形成

教会と教会員の活動・事業・啓発運動を展開し、社会に影響を与えながら、同時に愛し合う家族を形成し、接する人々に福音を現していくことが、日本のリバイバルに必要であると私たちは信じる。

## 今週の聖書

ダニエル 2:36 これがその夢でした。私たちはその解き明かしを王さまの前に申し上げます。

2:37 王の王である王さま。天の神はあなたに国と権威と力と光栄とを賜い、

2:38 また人の子ら、野の獣、空の鳥がどこに住んでいても、これをことごとく治めるようにあなたの手にもたらされました。あなたはあの金の頭です。

2:39 あなたの後に、あなたより劣るもう一つの国が起ります。次に青銅の第三の国が起って、全土を治めるようになります。

2:40 第四の国は鉄のように強い国です。鉄はすべてのものを打ち砕いて粉々にするからです。その国は鉄が打ち砕くように、先の国々を粉々に打ち砕いてしまいます。

2:41 あなたがご覧になった足と足の指は、その一部が陶器師の粘土、一部が鉄でしたが、それは分裂した国のことです。その国には鉄の強さがあるでしょうが、あなたがご覧になったように、その鉄はどろどろの粘土と混じり合っているのです。

2:42 その足の指が一部は鉄、一部は粘土であったように、その国は一部は強く、一部はもろいでしょう。

2:43 鉄とどろどろの粘土が混じり合っているのをあなたがご覧になったように、それらは人間の種によって、互いに混じり合うでしょう。しかし鉄が粘土と混じり合わないように、それらが互いに団結することはありません。

2:44 この王たちの時代に、天の神は一つの国を起させられます。その国は永遠に滅ぼされることがなく、その国は他の民に渡されず、かえってこれらの国々をことごとく打ち砕いて、絶滅してしまいます。しかし、この国は永遠に立ち続けます。

2:45 あなたがご覧になったとおりに、一つの石が人手によらずに山から切り出され、その石が鉄と青銅と粘土と銀と金を打ち砕いたのは、大いなる神が、これから後に起こることを王に知らされたのです。その夢は正夢で、その解き明かしも確かです。」

Dan2:36 "This is the dream. Now we will tell the interpretation of it before the king.

2:37 "You, O king, are a king of kings. For the God of heaven has given you a kingdom, power, strength, and glory;

2:38 "and wherever the children of men dwell, or the beasts of the field and the birds of the heaven, He has given them into your hand, and has made you ruler over them all-you are this head of gold.

2:39 "But after you shall arise another kingdom inferior to yours; then another, a third kingdom of bronze, which shall rule over all the earth.

2:40 "And the fourth kingdom shall be as strong as iron, inasmuch as iron breaks in pieces and shatters everything; and like iron that crushes, that kingdom will break in pieces and crush all the others.

2:41 "Whereas you saw the feet and toes, partly of potter's clay and partly of iron, the kingdom shall be divided; yet the strength of the iron shall be in it, just as you saw the iron mixed with ceramic clay.

2:42 "And as the toes of the feet were partly of iron and partly of clay, so the kingdom shall be partly strong and partly fragile.

2:43 "As you saw iron mixed with ceramic clay, they will mingle with the seed of men; but they will not adhere to one another, just as iron does not mix with clay.

2:44 "And in the days of these kings the God of heaven will set up a kingdom which shall never be destroyed; and the kingdom shall not be left to other people; it shall break in pieces and consume all these kingdoms, and it shall stand forever.

2:45 "Inasmuch as you saw that the stone was cut out of the mountain without hands, and that it broke in pieces the iron, the bronze, the clay, the silver, and the gold-the great God has made known to the king what will come to pass after this. The dream is certain, and its interpretation is sure."

## 「永遠に続く国を神が起こされる。」ダニエル2章36～45節

先週は、強大な帝国を支配するネブカデネザル王の緊張状態をお話ししました。注意するべきは、王は、人の知恵や分析による助言や解説を信用していなかったことです。人は、助言や経験を参考にして判断をしますが、実は、多くの人は、自分にとって都合の良いものを採用するだけで、解決にはならず、問題を先延ばしするだけのものなのです。王は、卓越した判断と指導をしてきたので、自分を越えた助言が必要であると判断したのです。

ダニエルは、自分を殺そうとする王の親衛隊長に「知恵と思慮深さをもって対応した。」(2・14)。そして、三人の友に祈りを頼み、「その時、夜の幻のうちはこの秘密がダニエルに明らかにされた。」(2・19)。信仰者でありながら、神に真摯に祈らず、経験や人の意見によって判断する人が多いのです。

「知恵と力は神のもの。神は季節と時を変え、王を廃し、王を立て、知者には知恵を、理性のある者には知識を授けられる。」(2・20.21)。神こそが、私たちに知恵を与えてくださるのですが、神に知恵を求める知者はあまりいません。神こそが時代を支配し、国も指導者も興廃させるのです。例えば、皆さんは、新型コロナウイルスの接種について、真剣に神に祈ったでしょうか。私が多くの情報伝え、苦闘していることはご存知だと思いますが、ご自分の命について、自分で祈らずに安易に判断してはいませんか。

私は、なぜ、神はネブカデネザル王に、このような夢と不安と疑問を与えたかを考えました。「王の王である王さま。天の神はあなたに国と権威と力と光栄とを賜い、また人の子ら、野の獣、空の鳥がどこに住んでいても、これをことごとく治めるようにあなたの手に与えられました。」(37.38)。同様に、あなたにもそれぞれの環境と能力を与えられ、神は、それらをどのように処理するか委ねられました。

私たちは、何気なく毎日を過ごしています。判断が間違ったら死ぬことはないと考えています。医療従事者として、牧師として、社会人として、私は多くの間違った判断というか、判断をしないで道を誤った人々を見てきました。人間とは、死ぬまで自分だけは死なないと思い、どうにかなると思っただけで生きている愚か者です。

さて、王の見た夢は、宗教的な偶像ではなくて人の像でした。金の頭であるバビロニア帝国の次に胸と両腕が銀であるメドペルシャ帝国、そして腹と腿は青銅であるギリシャ帝国、そして脛は鉄であるローマ帝国、そのローマ帝国は足と足指が入り混じった脆い国になり、その時代に「天の神は一つの国を起さされます。その国は永遠に滅ぼされることがなく、その国は他の民に渡されず、かえってこれらの国々をことごとく打ち砕いて、絶滅してしまいます。しかし、この国は永遠に立ち続けます。」(44)と、神の国が現れ、現世の国々を滅ぼし尽くすことを預言するのです。ですから、中国の台頭もアフガンのイスラム化も、世界中の国々の勃興も神の手の中にあるのです。

新型コロナウイルスの流行と被害も、「大きな地震があり、方々に飢饉や疫病が起こり」(ルカ21・11)の現われと見えます。飢饉は、世界中でひどいものになっており、そのうちに地震や噴火が起こるでしょう。「サタンがあなた方を麦のようにふるいに掛けることを願って、聞き届けられました。」(ルカ22・31)は、現実のものです。

ダニエルは、前にも述べたように、中東ではイスラム教徒を含めて大変尊敬されています。それは、単に宗教指導者、預言者というだけでなく、現実の世界の指導者としても卓越しており、さらに多くの奇跡や働きをした人だからです。王は、ダニエルの前にひれ伏し、ダニエルを長官としました。ところが、この後、多くの人々の利権や宗教に支障をきたすことになり、更に多くの試練を受けることとなります。

ダニエルは、それらの試練や攻撃にも動じないで、信仰を貫き、「私は、顔を神である主に向けて断食をし、粗布をまとって灰をかぶり、祈りと哀願をもって主を求めた。」(ダニエル9・3)というような真摯な姿を見せています。

「あなたがたの心が、放蕩や深酒や生活の思い煩いで押しつぶされていて、その日が罨のように、突然あなたがたに臨むことが無いように、よく気を付けなさい。・・・人の子の前に立つことができるように、いつも、目を覚まして祈っていないなさい。」(ルカ21・34-36)